



2020年6月号 (NO.125)

〒739-0605 大竹市立戸1丁目6-1 TEL 0827-52-5338

お知らせ



*6月30日は整理休館日です。



6月 (Jun)

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

←○はお話会・■は休館日です

☆開館時間

火～土 10:00～18:00
日 9:00～17:00

☆貸出冊数 1人8冊

(うち AV 資料 2点)

☆貸出期間 2週間

ホームページ

<http://www.tosho.otake.hiroshima.jp/>

おはなし会

☆おひざにだっこのおはなし会 (赤ちゃん向け)
6月12日 (金) 10:30～ 【毎月第2金曜日】
図書館2階ギャラリー3

☆親子で楽しむおはなし会 (1歳以上向け)
6月12日 (金) 11:00～ 【毎月第2金曜日】
図書館2階ギャラリー1

☆おはなし会 (幼児・小学生向け)
6月20日 (土) 11:00～
図書館2階ギャラリー1

※状況により変更となる場合があります



→この他にもたくさんのお話を展示しています！ぜひ見に来てくださいね！

◆一般 SUMAU(スマウ)

*「瑕疵借り」

松岡 圭祐 / 著 講談社

原発関連死、賃借人失踪、謎の自殺、家族の突然死…。訳あり物件に住み込む藤崎は、類い稀なる嗅覚で賃借人の人生をあぶり出し、瑕疵(かし)の原因を突き止める。連作4編を収録した“賃貸ミステリ”。

♥児童 土木(ドキ)土木(ドキ)work(ワク)work(ワク)けんせつってどんなしごと？

*「海外の建設工事に活躍した技術者たち」

かこ さとし / 作 瑞雲舎

明治から大正にかけて、欧米の技術を取り入れ近代的な土木技術の基礎を築き、世界でもその力を発揮した代表的な3人の技術者を紹介。

♣時事 あした天気になあれ

*「小説天気の子」

新海 誠 / 作 KADOKAWA

高校1年の夏、離島から家出し、東京のやってきた帆高。降り続く雨の中、都会の片隅で、不思議な能力を持つ少女・陽菜に出会い……。

マロンの部屋

ともだちのゆきちゃんが遊びに来てくれたワン！

マロン「あそぼうワン！あそぼうワン！」

ゆきちゃん「ワンワンと言うと飛沫感染するわよ！」

マロン「ペロペロ！！」

ゆきちゃん「キープ ディスタンス！！知らないの！？」

マロン「くうん・・・」

ゆきちゃん「それでは、私の好きな本を紹介するにゃー。

『ねこだまり 諸田 玲子ほか / 著 PHP 研究所』 いろいろな江戸の猫たちのお話。おもしろいのでよんでみてにゃ！」

(ゆきちゃん)



keep distance



(マロン)



★ミニ展示★

今だからこそ読みたい感染症

*「首都感染」

高嶋 哲夫 / 著 講談社

中国で致死率60%の強毒性新型インフルエンザが出現。恐怖のウイルスが世界に、そして日本へと向かった。パンデミック阻止のため、空港での検疫が徹底されたが、ついに都内にも患者が発生。総理は東京封鎖作戦を決断する。



新しい本

*貸出中の本は予約することができます。
ご予約は、来館・インターネット・お電話にて承ります。
詳しくは、図書館カウンターまで。



まだ温かい鍋を抱いておやすみ

彩瀬 まる／著 祥伝社

“初恋の彼”との思い出の品である枝豆パン。病に倒れた父の友人が、かつて作ってくれた鶏とカブのシチュー…。 “あの一と口”の記憶が紡ぐ、6つの食べもののがたり。



囚われのアマル

アイシャ・サイド／作 さ・え・ら書房

父親の借金のために大地主一族の屋敷の使用人になり、自由も、教師になる夢も奪われた十二歳の少女、アマル。自由をその手でつかみ取るため、アマルの反撃が始まる。差別や偏見と闘うすべての少女たちへ送る応援の物語。

一般



【外国の小説】

☆空のあらゆる鳥を チャーリー・シェーン・アンダーズ／著 東京創元社

魔法使いの少女と天才科学少年。友情を育んだ二人は、地球と人類の行く末を左右する運命にあった。

【郷土】

☆広島ご城下歴史たび 原田 邦昭／著 南々社

広島城の建設と城下町の形成、近代都市へ向けた整備まで、広島城下町の歴史を紹介する。

【医学】

☆キャラでわかる!はじめての感染症図鑑 岡田 晴恵／著 日本図書センター

知識ゼロから学べる、感染症の超入門図鑑。病原体をキャラクターにして、自分語りで感染症を説明する。

【生活】

☆育ちすぎたタケノコでメンマを作ってみた。 玉置 標本／著 家の光協会

身近で、知っているようで知らない植物を、少年の好奇心そのままの著者が栽培したり食べたりを伝える。



こどもの本



【料理】

☆料理はすごい! 柴田書店／編 柴田書店

4人のシェフが、子どもでも作れる方法で、大人が食べてもおいしい53品のレシピを伝授。

【日本のおはなし】

☆ごきげんな毎日 いとう みく／作 文研出版

喜一の家族はアパートから念願の一戸建てに越してきたが、突然おばあちゃんが引っ越してくることに…。

【絵本】

☆もりのかばんやさん ふくざわ ゆみこ／作・絵 学研プラス

はりねずみのハリハリは、森のかばんやさん。ある日、お店にないかばんが欲しいお客さんがやってきて…。

【ティーンズの本】

☆ネコばあさんの家に魔女が来た 赤坂 パトリシア／著 KADOKAWA

日常に息苦しさをを感じるユキノは、自称“魔女”の大人たちと過ごすうち、気持ちが少しずつほぐれて…。

*この他にも、新刊本が入っています。大竹市立図書館のホームページまたは、館内の新刊案内をご覧ください。